

令和8年度 終業式（校長あいさつ）

皆さんおはようございます。

約100日前（正確には2・3年生に102日前・1年生には101日前）に、体育館で、皆さん方にお話をしました。覚えているでしょうか？始業式にも、入学式にも同じ内容をあいさつでしました。

“何か一つ、挑戦してください。”（強い意志と強い行動力で！）

この1学期間、何に頑張りましたか？（はっきりと言えますか？）

学習面に頑張りましたか、係活動に頑張りましたか、それとも生徒会活動、部活動あるいは、個人的な習い事など、皆さん一人ひとりの頑張った点は、異なると思いますが、どうだったでしょうか？

始業式から始まり、入学式・体育祭・市中総体・生徒総会と大きな行事があり、毎日の学校生活の中にも皆さん方の活躍の場は、たくさんありました。全体的には、すばらしい学期だったと感じています。

この評価は、皆さん一人ひとりの頑張った点の集大成であるということです。この頑張りがこそが**個性**だと思います。

では、その個性の確立（できばえ）は、現在の状況はいかがでしょうか？

現在の状況を把握し、原因を追究し、継続すること・改善することを決意する時期が、今日の終業式だと思います。

専門的に言うとPDCAサイクルのCの段階に入っています。Plan（計画）- Do（実行）- Check（評価）- Action（改善）つまり、自分を自分で評価する段階です。判断材料は、テスト結果であり、皆さん方が行った学期末の反省であり、夏休みに行われる教育相談ではないでしょうか。そして、**夏休みは Action（改善）する期間**となります。夏休みに、何をすべきかをしっかりと考えたうえで、**強い意志と強い行動力で！**夏休みを過ごしてください。

まずは、健康面には十分に配慮し、規則正しい生活を送り、有意義な夏休みになるように心掛けてください。再度、皆さんに**“何か一つ、挑戦してください。”**の言葉をお伝えし、校長のあいさつを終わります。

令和8年7月17日

長崎市立滑石中学校
校 長 神尾 進二